



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場会社名 株式会社バイテックホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9957 URL http://www.vitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 今野 邦廣
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 成瀬 達一 (TEL) 03-3458-4619
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	30,466	△6.8	340	△48.1	318	△48.2	142	△63.0
28年3月期第1四半期	32,691	33.3	656	243.5	615	228.0	385	206.2

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △104百万円(-%) 28年3月期第1四半期 396百万円(394.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	10.39	—
28年3月期第1四半期	28.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	59,730	12,906	21.4
28年3月期	60,871	13,365	21.8

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 12,776百万円 28年3月期 13,245百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	70,000	△4.6	1,200	△4.5	900	△13.7	600	△4.9	43.9
通期	160,000	10.0	2,800	13.8	2,200	17.8	1,800	44.8	131.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	14,376,358株	28年3月期	14,376,358株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	641,907株	28年3月期	660,607株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	13,724,476株	28年3月期1Q	13,657,001株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年4月～平成28年6月)におけるわが国経済は、安定的な雇用環境、消費増税延期を背景に個人消費については横ばいで推移しておりますが、円高・株安や熊本地震による影響、海外ではイギリスのEU離脱問題、中国を中心とする海外経済の下振れリスク等、企業を取り巻く環境は不透明な状況となっております。

エレクトロニクス分野におきましては、スマートフォンの販売台数が引き続き新興国市場を中心に伸長しているものの、先進国を中心に販売台数の減少が見られ、成長にやや陰りが見える状況が続いております。また車載エレクトロニクスは、車両間通信、車両インフラ間通信に代表される電子技術の需要が増加しております。

環境・エネルギー分野におきましては、再生可能エネルギー事業については、太陽光発電の固定価格買取制度の価格下落により新規案件は減少しておりますが、未事業化案件が多くあり、事業化の動きが進んでいるほか、小水力・バイオマス発電等へ事業対象は拡大しております。新電力については、2016年4月からの電力小売り全面自由化がスタートしました。食の安全・エコの観点から植物工場が注目されており、工場数の増加が今後見込まれております。

当社グループにおいては、デバイス事業では指紋センサービジネスが好調に推移しましたが、デジカメビジネスは低迷を続けております。環境エネルギー事業では、メガソーラーの発電収入が売上に寄与し、新電力事業の電力販売が伸びました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は30,466百万円(前年同期比6.8%減)となりました。利益面につきましては、経常利益は318百万円(前年同期比48.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は142百万円(前年同期比63.0%減)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

1. デバイス事業

デバイス事業につきましては、スマートフォン向けに指紋センサモジュールの販売が伸長し、車載向けビジネスが堅調に推移しました。また新たに当社グループの連結対象となったVITEC WPG Limitedが売上に貢献しました。調達ビジネスでは商流切替えを含む新規ビジネス獲得に加え、電子部品を中心とした既存ビジネスが伸長しました。一方、熊本地震の影響により部品供給が減少したことに加え、デジカメ、カメラモジュール向けイメージセンサーの販売も減少しました。メモリー製品は価格下落の影響により販売が減少しました。

その結果、デバイス事業の売上高は28,122百万円(前年同期比4.1%減)、急激な為替変動による利益の低下により、セグメント営業損失は30百万円(前年同期より179百万円減)となりました。

2. 環境エネルギー事業

環境エネルギー事業につきましては、太陽光発電所の稼働数が増え、発電事業の売上が増加しました。新電力会社V-Powerでは電力の官公庁・公共機関向けの売上が大幅に増加し、民間向け小売販売も堅調に推移しました。また、新たに農業ビジネスとして秋田県大館市に完全密閉型の植物工場が2016年4月に竣工し今春から稼働をスタートし販売を開始しました。一方、太陽光発電ビジネス関連商材につきましては、前年度は特別高圧向け大型案件の売上があったため、本年度は売上・利益ともに減少しました。

その結果、環境エネルギー事業の売上高は2,343百万円(前年同期比30.2%減)、セグメント営業利益は370百万円(前年同期比26.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から1,141百万円減少し59,730百万円となりました。これは主に売掛金が減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末から682百万円減少し46,823百万円となりました。これは主に買掛金及び未払金が減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より459百万円減少し12,906百万円となりました。これは主に配当金の支払いによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、発電・売電事業が堅調に推移し、車載向けビジネス、新規採用部品、調達ビジネスがそれぞれ伸長する予定となっております。また震災復旧により部品供給が回復する見込みです。

当第1四半期連結累計期間の業績については概ね当初の予定通りに推移しており、前回公表の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想は修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,145,122	5,624,587
受取手形及び売掛金	24,670,295	21,266,744
たな卸資産	12,266,993	12,995,927
未収入金	201,356	320,017
繰延税金資産	239,842	288,442
その他	657,883	789,776
貸倒引当金	△8,163	△3,644
流動資産合計	42,173,331	41,281,851
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	13,094,587	13,094,587
減価償却累計額	△1,260,247	△1,460,510
リース資産(純額)	11,834,339	11,634,076
その他(純額)	3,834,276	3,809,522
有形固定資産合計	15,668,616	15,443,599
無形固定資産		
ソフトウェア	73,116	590,477
ソフトウェア仮勘定	657,823	116,514
のれん	68,048	62,378
その他	8,203	8,203
無形固定資産合計	807,191	777,574
投資その他の資産		
投資有価証券	596,992	579,845
出資金	282,347	329,484
長期貸付金	108,942	112,794
繰延税金資産	134,515	60,662
その他	1,166,051	1,214,965
貸倒引当金	△66,639	△70,623
投資その他の資産合計	2,222,208	2,227,129
固定資産合計	18,698,016	18,448,302
資産合計	60,871,347	59,730,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,829,130	11,509,457
短期借入金	14,646,909	17,173,131
1年内返済予定の長期借入金	445,000	420,000
リース債務	723,857	728,025
未払法人税等	340,140	153,246
賞与引当金	235,244	176,536
繰延税金負債	—	3,727
その他	3,463,748	3,123,850
流動負債合計	33,684,030	33,284,247
固定負債		
長期借入金	1,136,292	1,038,997
リース債務	11,525,109	11,341,638
繰延税金負債	105,022	66,786
退職給付に係る負債	243,279	226,962
資産除去債務	717,783	719,296
その他	94,327	145,759
固定負債合計	13,821,814	13,539,442
負債合計	47,505,845	46,823,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,244,234	5,244,234
資本剰余金	2,439,613	2,439,613
利益剰余金	6,018,292	5,798,687
自己株式	△492,293	△474,767
株主資本合計	13,209,847	13,007,767
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,957	△829
繰延ヘッジ損益	△42,813	51,278
為替換算調整勘定	68,200	△282,168
その他の包括利益累計額合計	35,343	△231,720
非支配株主持分	120,310	130,417
純資産合計	13,365,502	12,906,465
負債純資産合計	60,871,347	59,730,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	32,691,333	30,466,281
売上原価	30,100,412	28,302,034
売上総利益	2,590,921	2,164,246
販売費及び一般管理費	1,934,000	1,823,575
営業利益	656,921	340,671
営業外収益		
受取利息	299	558
受取配当金	—	683
匿名組合投資利益	—	47,137
持分法による投資利益	48,966	—
為替差益	15,514	9,615
その他	51,896	71,622
営業外収益合計	116,676	129,618
営業外費用		
支払利息	103,837	126,391
債権売却損	15,010	19,498
持分法による投資損失	—	2,322
その他	39,249	3,219
営業外費用合計	158,097	151,432
経常利益	615,500	318,857
税金等調整前四半期純利益	615,500	318,857
法人税、住民税及び事業税	127,063	159,041
過年度法人税等	—	56,807
法人税等調整額	103,188	△50,744
法人税等合計	230,252	165,104
四半期純利益	385,247	153,753
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△19	11,160
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,267	142,593

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	385,247	153,753
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,826	△10,786
繰延ヘッジ損益	△72,315	94,091
為替換算調整勘定	86,336	△342,039
持分法適用会社に対する持分相当額	2,222	—
その他の包括利益合計	11,417	△258,734
四半期包括利益	396,665	△104,980
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	396,685	△124,470
非支配株主に係る四半期包括利益	△19	19,489

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	デバイス事業	環境エネルギー事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	29,332,147	3,359,186	32,691,333
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	29,332,147	3,359,186	32,691,333
セグメント利益	149,323	507,597	656,921

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	デバイス事業	環境エネルギー事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	28,122,647	2,343,634	30,466,281
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	28,122,647	2,343,634	30,466,281
セグメント利益又は損失(△)	△30,321	370,992	340,671

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。